

平成 27 年 4 月より、制度が変わります

JABMEE CPD / JABMEE SENIOR

「建築設備技術者の継続職能開発」

「建築設備士の専門領域認定・表示制度」

近年、建築分野における技術の専門化、多様化、高度化が進む中で、建築設備技術者は常にその専門能力や高度な知識を維持し、向上していくことが求められています。

(一社)建築設備技術者協会では、会員の皆様をはじめとする建築設備技術者の方々がさらに活用しやすいCPD 制度とするとともに、CPD を実施する他団体の認定基準等も勘案して、下表のとおり、JABMEE CPD (建築設備技術者の継続職能開発) 及び JABMEE SENIOR (建築設備士の専門領域認定・表示制度) の見直しを行い、平成 27 年 4 月から制度変更を実施することといたしました。

当協会では、平成 15 年 6 月から、独自の継続職能開発制度として JABMEE CPD を運用しており、多数の方に参加いただくとともに、行政機関における CPD 実績の活用も年々広がっています。また、平成 16 年 7 月からは、「JABMEE CPD」に参加し、CPD 実績を積み、特に専門性に長けた建築設備士として認められる技術者を、「JABMEE SENIOR」として認定してまいりました。

今後とも、会員の皆様をはじめ多くの建築設備技術者の方々の参加を期待いたします。

1. JABMEE CPD 制度の変更点

		現行制度	平成 27 年 4 月より適用
CPD 実績の 登録・記録	CPD 実績 データ登録方法	(1)WEB 申請 (CPD 情報システム) (2)書式申請	WEB 申請 (CPD 情報システム) C P D 実績の登録方法を CPD 情報システムに統一します。 但し、従来の書式申請を希望する場合は、事務局が WEB 申請を代行します。
	記録方法	JABMEE CPD 手帳に記載またはシール貼付	CPD 情報システムを利用した WEB 申請とするため、JABMEE CPD 手帳による記録は廃止とします。
	参加証	JABMEE CPD 手帳	JABMEE CPD カード化を予定
単位型	年間 上限値	参加型 30 単位 技術提供型 30 単位 自己学習型 25 単位	参加型 上限値撤廃 技術提供型 上限値撤廃 自己学習型 上限値撤廃
		実務型 15 単位	実務型 廃止 (平成 27 年 4 月以降は、CPD 実績として実務型実績はカウントされません。)
CPD 実績の 活用	年間推奨単位数	年間 50 単位	年間 35 単位
	実績証明書 発行手数料	無料	・会員 500 円 ・非会員 1,000 円
費用	初期費用 (初年度)	・会員 4,000 円 ・非会員 4,000 円	・会員 3,000 円 ・非会員 4,000 円
	継続費用 (2 年目以降)	【WEB 申請 (CPD 情報システム) 又は書式申請】 ・会員 2,000 円 ・非会員 2,000 円	【WEB 申請 (CPD 情報システム)】 ・会員 2,000 円 ・非会員 3,000 円 (書式申請の場合は、WEB 申請代行手数料として別途 1,000 円必要となります。)

裏面あり

2. JABMEE SENIOR 制度の変更点

		現行制度	平成 27 年 4 月より適用
認 定	有効期間	5 年間	3 年間
	取得単位数	5 年間で 250 単位 (年間推奨単位数 50 単位)	3 年間 105 単位 (年間推奨単位数 35 単位)
	認定条件	【新規認定】 (1)建築設備士取得後、5 年以上経過していること (2)5 年間の取得単位数 (3)総合講習受講 (5 年間に少なくとも 1 回)	【新規認定】 (1)建築設備士取得後、5 年以上経過していること (2)3 年間の取得単位数 (3)総合講習受講 (3 年間に少なくとも 1 回) (4)実務実績 3 件
		【継続認定 (更新)】 (1)5 年間の取得単位数 (2)総合講習受講 (5 年間に少なくとも 1 回)	【継続認定 (更新)】 (1)3 年間の取得単位数 (2)総合講習受講 (3 年間に少なくとも 1 回)
	建築設備 総合講習	5 年間に 1 回受講	3 年間に 1 回受講
		20 単位 講義 6.5 時間×2 (重みづけ) =13 単位 レポート提出 7 単位	12 単位 講義 6 時間×2 (重みづけ) =12 単位 レポート提出は廃止とする。
認定回数 更新手続き	認定回数： 年 2 回 (6 月 1 日、12 月 1 日) 更新手続き：認定の 2 か月前まで受付	認定回数： 年 1 回 (4 月 1 日) 更新手続き：認定の 2 か月前まで受付	
費 用	審査・認定	【新規認定】 審査費用 5,800 円 認定費用 5,000 円	【新規認定】 新規登録費用 3,000 円 審査費用 3,000 円 認定費用 3,000 円
		【継続認定 (更新)】 審査費用 5,800 円 認定費用 5,000 円	【継続認定 (更新)】 審査費用 2,000 円 認定費用 3,000 円
	建築設備 総合講習	【受講料】 ・会 員 10,000 円 ・非会員 12,000 円 【テキスト代】 ・会員・非会員共に 9,500 円	【受講料】 ・ JABMEE SENIOR 6,000 円 ・会 員 10,000 円 ・非会員 12,000 円 【テキスト代】 ・会員・非会員共に 10,000 円程度

上記の変更は、平成 27 年 4 月より適用となります。
平成 26 年度は、従来通り、JABMEE SENIOR12 月認定があります。

J A B M E E C P D

<新> 形態分類表

JABMEE CPD 制度の新ルールは、平成 27 年 4 月より適用となります。
平成 26 年度は、従来通りの運用です。

CPD 項目	CPD 形態	区 分	主な内容
総合講習	SENIOR認定 必須科目	建築設備 総合講習	JABMEE SENIOR 認定には、3 年間に 1 回以上の受講義務 (単位 12 単位)
研修型	参加型 ※	認定対象の 研修等	講習会、セミナー、講演会、見学会等の参加による単位取得
		講師等	講習会、研修会等の講師、論文発表等による単位取得
	技術提供型 ※	執筆等	協会誌、技術書等への建築設備に関する執筆による単位取得
		社会活動	一般社会に対する設備相談、ボランティア等の社会・地域活動による単位取得
		委員会活動	協会の本支部または関連団体の主催する各種会議出席による単位取得
	自己学習型 ※	協会誌 「建築設備士」	協会誌「建築設備士」の設問解答による単位取得
		他団体機関誌	関連他団体の機関誌の学習による単位取得
技術書等		建築設備に関する技術書等の自己学習による単位取得	

※ 参加型、技術提供型、自己学習型に定められていた年間上限値は平成 27 年 4 月より撤廃となります。また、実務型（日常行っている建築設備に関する実務を対象とした CPD 実績）は廃止となります。

詳細について、協会ホームページもご覧ください。 <http://www.jabmee.or.jp/>
一般社団法人 建築設備技術者協会 CPD 係 TEL : 03-5408-0063 E-mail : info@jabmee.or.jp